

新型コロナウイルス感染症自粛のなかで つながりあう、支えあう。

私の周りでは、日頃のネットワークやノウハウを生かして、3密（密閉、密集、密接）に注意をしながら、いろんな取り組みがあり、感心をしています。できることを。

◆マスクづくり

マスクづくりは在宅でできるので、アチコチで行われていますね。4.24は児童養護施設の子どもや職員の皆さんへのマスクづくりに。材料とノウハウのシェアです。子どもたちの抱っこなどの活動をしている「ぐるーん」のお声かけで、施設側も喜ばれたとのこと。

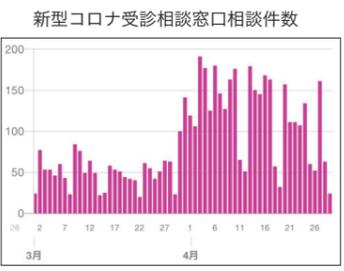


◆フード&ライフドライブ

「子どもソーシャルワークセンターつばさ」主催で、食品や日用品が調達しにくいひとり親家庭の方などに、家で眠っている品を届ける活動です。4.25、26は、我が家の近くの京山公民館でも、つしまみんな食堂、津島生活学校などの共催で行われ、2,700点もの品物が集まりました。学校休校で買物に出かけにくいご家庭もあるようです。

こんなサイト／評判です。県内のコロナ感染最新状況

岡山市の高校生たちが、県内の最新状況を伝えるウェブサイト運営しています。グラフや図表を多く使って、わかりやすいと評判です。サイト名は「岡山県新型コロナウイルス感染症対策サイト（非公式）」。



*紹介サイトより

県が公表している情報をもとに、陽性患者数、PCR検査の実施数、相談件数などをまとめて、更新しています。ご覧くださいね。

編集後記 ★ 大好きで心から尊敬していた母が桜の頃に天国に召されました。

毎週キリスト教会にもって行っていたカバンのなかから、1985年の母の誕生日に私が贈った筆箱がでてきました。35年間、ずっと大切に使ってくれていたのだと、胸が詰まりました。感謝。



※鬼木のぞみの活動日誌は、ブログ・フェイスブックをご覧ください。 https://blog.goo.ne.jp/niji_oni 携帯でもどうぞ。

のぞみ日誌から

伝統芸能継承活動を通じた地域コミュニティの持続可能性について考える (1.19)

御津・建部の獅子舞などを地域でがんばっておられる方をパネラーに、岡山市地域協働フォーラムが行われました。子どもも含めた地域コミュニティづくりの可能性をしっかりと感じました。岡山市も粋な取り組みをします。

つしまケア会議学習会 (2.15)

テーマは防災です。旭竜学区連合町内会・中島町内会会長の瀧本孝さんから、「地域力は防災力」と、避難訓練の実施を中心に教えていただきました。もうお一人の講師は、「epoおかやま笑顔プロジェクト」代表の村上浩司さん。地域の皆さんと一緒に学ぶことができ嬉しかったです。

外国人とともに学ぶ災害時対応研修会 (2.22)

午前に災害時対応やさしい日本語研修があり、午後から面談通訳、電話通訳、支援センターでの翻訳、在宅翻訳のパートに分かれて実践ワークショップがありました。WSをすると、やさしい日本語の大切さがわかります。さっそくボランティア登録を行う方も。岡山県国際交流協会主催です。

「福居公会堂」新築オープンのお披露目 (3.7)

津島福居は私が暮らす町内会です。広くなったなあ、明るいなあ、車椅子が入れるトイレがいいなあ。新型コロナ対応で式典はなく、町内の皆さんがいろんな時間帯にきて、お祝いの言葉を口々に、見て帰られます。新築にご尽力された方々に感謝しつつ、この場を拠点に、ハートいっぱい町内にとご一緒にいきます。



蜷川実花展 - 虚構と現実の間に - (3.26)

岡山シティミュージアムの会場には4つの部屋があり、写真ははじめの部屋「桜」です。体じゅうを桜の花で囲まれてびっくりしました。気持ちのいいカルチャーショックで背中を押してくださる写真展でした。



岡山市議会議員

会派：市民ネット

No.52

2020年2月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2020年4月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
Email:hopequal@po7.oninet.ne.jp https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



まず生命、そして暮らしをとともに守る ～ 新型コロナ対策への声と知恵を～

新型コロナウイルス感染症は、岡山市でも感染者が増え、4月28日時点で、患者数14名（入院中9名、退院5名）です。私たちは、まず生命を、そして、暮らし（衣食住、仕事、教育など）を守らなければなりません。

実態をつかめない、そして見通しが立たない閉塞感のなかで、多くの声が届きます。事業所を閉じたという声には胸が痛み、自分たちもがんばろうと家にいらっしゃる皆さんの努力には感謝をします。生活困窮者支援の場にもコロナ影響の相談が入り始めました。

国の支援策の充実を求めなければなりません。

が、地域と住民の実情をよく知る自治体が国の施策をまっ前に市民ファーストで迅速に動くことが必要です。目は東京ではなく足元に。一人ひとりに寄り添う優しさとしなやかなリーダーシップが必要です。

私へのお声で多いのが、検査体制の確立、売上が減少した事業者支援とともに、小中学校の子どもを持つ保護者の皆さんからです。学校再開にあたって、子どもさんへの感染を心配され、「自主的に学校を休んでも欠席扱いにしないで」、「一斉休校にしてほしい」と。皆さんの教育委員会への働きかけは、要望に

そった形になりました。一方で、学童保育現場のがんばり、休校による生活での困り感や家庭学習など課題は多く、見えにくくなる児童虐待にも、的確な対応が必要です。

健康と暮らしの安心のセーフティネットをとともに築いていきたいです。お声かけください。

おにき・のぞみ

個人・家族向け **新型コロナ対策支援カード** 使える支援制度のカードを探しましょう 令和2年4月28日版

*各制度には適用・利用条件や、今後の補正予算等での制度変更の可能性があります。随時、各ホームページ(QRコード)で確認を。 新型コロナ対策支援カード 4/28 舟橋土本野 発行

生活費・家賃 緊急小口資金(貸付) 学校休業・個人事業等20万円以内 その他10万円以内	窓口 社会福祉協議会(労働金庫も追加予定) 誰に 新型コロナで収入減少があり生計維持の必要な人 無利子・保証不要 1年償還2年返済	総合支援資金(貸付) 二人以上世帯 最大60万円 最大45万円	窓口 社会福祉協議会 誰に 新型コロナで収入減少や失業など生活困難している世帯 無利子・保証不要 1年償還10年返済	住居確保給付金 3か月間の家賃相当額(家賃中なら最大1か月分)を家主に給付	窓口 自治体の自立相談支援機関 誰に 障害・廃疾から2年以内又は休業等の収入減で労働等と両立困難の状況の人 利用条件緩和も収入要件あり
休業の支援 休業手当 会社の指示による休業の場合など 賃金の6割以上を支給(労基法)	窓口 勤め先 勤め先から休業を指示された労働者(パート労働を含む) 休業手当支払で雇用調整助成金あり	小学校休業等対応助成金 有給休暇を使った労働者に払う賃金(日額上限3,330円)を助成	窓口 学校等休業助成金・支援金交付センター 誰に 臨時休校等の子どもの世話で休業した保護者の勤め先 年次有給休暇とは別途有給の取得が条件	傷病手当金(健康保険) 新型コロナ感染などで働けない期間(標準報酬日額の3分の2を支給)	窓口 健康保険組合など 誰に 新型コロナ感染などで仕事を休んでいる労働者 4日目から支給。最長1年6か月
給付金・その他 特別定額給付金(4月20日時点情報) 一律10万円の現金を給付。所得制限は課税なし(3か月以内に要申請)	窓口 市区町村。ただし申請は郵送やWebが原則 誰に 国籍を問わず令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記載された全ての人 市区町村からの申請書に世帯主が口頭で確認し返送	公共料金 国は3月19日に都道府県等にコロナの影響ある人の公共料金の支払額手を減額。支払額減額を各料金窓口へ相談	国民年金・国民健康保険 コロナで死亡・重症や、収入減少見込みなら、保険料減免の可能性あり(一部所得条件あり) ※各県の情報に注意	未払資金立替払制度 倒産した事業者の未払資金の8割(上限あり)を立替える制度(労基法)	生活保護 収入が最低生活費に満たない場合に、生活費、家賃、医療費等を支給(自治体)

「新型コロナ対策支援カード」には、個人・家族用と事業者用があります。→ <http://naganokai.com/c-card/> (最新情報の更新あり)

2月議会 代表質問から

質問項目

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 後期中期計画 | 10. 男女共同参画 |
| 2. ESD・SDGs | 11. パートナーシップ宣誓制度 |
| 3. 子どもの貧困と学校給食 | 12. 多文化共生－ヘイトスピーチなど－ |
| 4. 中央卸売市場 | 13. 防災－災害多言語支援センターなど－ |
| 5. 新型コロナウイルス感染症 | 14. 公共交通 |
| 6. 一人の未入園児も出さない市政を | 15. 岡山北斎場 |
| 7. 認知症の皆さんとの共生 | 16. 気候変動と地球温暖化防止 |
| 8. 公立夜間中学 | 17. イノシシ |
| 9. インクルーシブ教育 | 18. 社会的養育の推進 |

2020年度当初予算を審議する2月議会では、私は市民ネットの代表質問でした。岡山芸術創造劇場（仮称）に73億円、岡山北斎場本体工事に24億円余など、予算案は4年連続過去最高を更新しました。☆市長から、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」の取り組みは必要と考え、政令市が一体となって表明できれば、より効果がある。意見を交わしながら、前向きに考えたいとの発言がありました。

8. 公立夜間中学

学ぶことは生きること。一人でも多くの人に学び直しの機会を

公立夜間中学は、義務教育を受けることができなかつた人、本国で義務教育を修了していない外国籍の人、不登校などの理由で十分に学校に通うことができなかつた人などの学び直しです。

2016年に教育機会確保法が成立しています。文科省は全政令市に設置をという指針です。

Q：2019年度市民協働事業による夜間中学に関するニーズ調査において、夜間中学に肯定的な意見346人中の51人にヒアリング。うち、岡山市が直ちに夜間中学入学に該当するとしたのは6人でした。この6人という数に疑問があります。*岡山市はこの数字をもって、現時点では公立夜間中学を設置しない。より踏み込んだ夜間中学のニーズ把握のためにも、2020年度には夜間教室（市内2カ所、月2回）事業を行うとしました。夜間中学と夜間教室とはまったく異なります。

肯定的な346人のなかで、295人にまだヒアリングをしていません。また外国人の方に電話でのヒアリングを行ったと仄聞しており、本当に理解を得られたのか疑問です。この調査を活用し、再度、

ていねいなヒアリングが必要ではないか。教育長：夜間教室を実施することが、ニーズの掘り起こしにも大切であると思う。



広島市立二葉中学校夜間学級を視察して、校長、教頭と。生徒も先生方も一生懸命でした（2019.11.18）

Q：夜間中学を複数視察したが、入学要件、卒業に要する最長年限など、学校ごとに多様。文科省はすべてを認めていた。ニーズ調査や把握にあたって、岡山市として、まずどのような夜間中学を作るのかという基本的な検討が必要である。学び直しの機会を幅広く設定してほしい。教育長：現時点では、詳細なことまで設定する段階ではないと考えている。



高知県・鳥取県では検討委員会を設置しています。ニーズ調査報告書「夜間中学を求めるニーズが確かにあるということが鮮明に」を踏まえ積極的な検討をしてほしい。夜間中学設置を求める陳情が出されましたが、賛成少数で継続審査です。



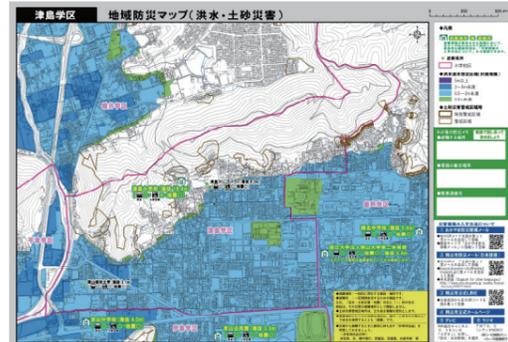
市長は、SDGs（持続可能な開発目標）達成を視野に入れ全庁的に推進する。後期中期計画においては、SDGsの17の目標を事業や分野に貼り付ける議論をしたいと。

13. 防災－災害多言語支援センター－

災害時における外国人の支援拠点を

Q：岡山市は地域防災計画改訂版に、「災害多言語支援センター」を位置付けるが、役割、設置場所、人員体制は？

市民協働局長：業務として、情報の多言語発信、状況・ニーズ把握、相談を想定。センターは市役所本庁舎内に設置予定で、



3月末までに、小学校区ごとの防災ハザードマップが届いていますか？避難所や経路などを家族でご確認ください。岡山市HPからも入手できます。

2月議会から

性的マイノリティへのパートナーシップ宣誓制度が7月から開始予定

この制度の導入について発表があったとき、私が出会った同性カップルの皆さんは、将来の選択肢が広がる、子どもたちが自暴自棄にならずに生きていくことができるなど、喜んでおられました。

広島市と連携をして、転出時の手続きのみで転入先でも宣誓書受領証を使用できる相互利用制度を検討しておられます。私



国際課ほか12人の職員と多言語通訳・相談者など12人の合計24人が交代で当たる。通訳・翻訳ボランティア協力も予定。

15. 岡山北斎場

本体工事中の安全確保について

Q：岡山北斎場の本体工事が始まる。産業廃棄物処分場跡地への建設であるが、工事中の環境影響調査内容と地域住民への公表は？危険が起きた時の対応は？

市民生活局長：ガイドラインに基づいて、調査を実施する計画で、調査結果は、適宜地域住民に知らせる。地域住民に影響が及ぶような事象が発生したら、現場で対応し、速やかにお知らせをする。

18. 社会的養育の推進

子どもの権利確立の視点で

Q：岡山市は子ども子育て支援プランに、はじめて「社会的養育の推進について」を入れる。児童養護施設や一時保護所入所の子どもへの第三者によるヒアリングについては、どう取り組むのか。

岡山っこ育成局長：入所児童の意見聴取について、岡山県と合同で弁護士による聞き取りを行った。それをもとに、子どもの「意見を聞かれる権利」を保障する仕組みづくりに向けて検討する。

は政令市全体で取り組むよう働きかけてほしいと提案をしました。

「岡山市動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」の制定が議員からの提案で行われました。

市議会にプロジェクトチームを設置。議員間で検討を重ね、策定されました。

市、市民、事業者等の責務が明記され、市には災害時にペットと同行・同伴避難ができる避難所設置、飼い主には所有者がわかるマイクロチップの装着などが促されます。

さっそく2020年度から、災害時におけるペット同行避難についての準備が始まります。

2020年度の岡山市予算から



*給付型奨学金ができました

非課税世帯の高校生に年額6万円の給付型奨学金が支給されます。通信制は3.7万円です。

*就学援助。学校給食費全額助成に

就学援助の学校給食助成が、現行の2分の1から全額になります。

*生活困窮者自立支援事業が拡充です

ホームレス支援など生活困窮者自立支援事業を行う民間団体への予算が増えました。シェルターで支援できる人数が16人分から19人分になり、支援相談員1名分が増えました。私たちの生活のセーフティネットです。

*保育士給与上乗せの拡充

保育士確保策として、私立保育園保育士の給料上乗せ分を、現行の2%から3%に拡充しました。

*DVシェルター増額

DV（配偶者からの暴力）から被害者を保護するための民間シェルター確保の予算が増額です。

*緊急告知ラジオ

災害時に自動的にスイッチが入る緊急告知ラジオの一般販売が行われます。1台9,350円（予定）です。

*不育症治療費の助成が始まります

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援の一環として、不育症と認められるご夫婦が安心して検査・治療に臨めるようにとの一部助成です。

*SDGs・ESD 予算拡充など、嬉しい予算が他にもあります。

